

ものづくり産業の 脱炭素推進セミナー

11/10 参加無料

14:00～15:30

【第36回ビジネスEXPO同時開催】

北海道では2050年までに「ゼロカーボン北海道」を目指し、道自らが排出する温室効果ガスの抑制を図るとともに、道民・事業者への取組も促しています。

そのような中、サプライチェーン全体での脱炭素化に向けた動きも加速しており、製造業においても製品製造時のCO2削減が求められ始めています。

そこで、本セミナーでは道内ものづくり企業がサプライチェーン全体での脱炭素化の動きに対応できるよう、製造業を取り巻く状況やCO2削減の考え方、また、道内においてCO2を削減する取組事例の紹介等を行い、個別の相談会も合わせて実施します。

セミナープログラム

基調講演

14:00～
14:45

脱炭素社会実現に向けたものづくり産業への期待

(一社)サステナブル経営推進機構 コンサルティング事業部
部長代理／主任研究員 宮崎 昌氏



道内外での脱炭素社会に向けた取り組み事例と

今後の取り組むべき方向性

パネリスト：(一社)サステナブル経営推進機構 コンサルティング事業部
部長代理／主任研究員 宮崎 昌氏
北海道電力(株) 電化ソリューションセンター 省エネサポートグループ
副長 野川 貴史氏
(地独)北海道立総合研究機構(道総研) 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・
地質研究所資源エネルギー部 エネルギー利用グループ 研究主任 富樫 憲一氏

パネル セッション

14:45～
15:30

個別相談会（事前予約制）

相談ブース

脱炭素・CO2削減に関する個別相談会（各社20分）

実施：(公財)北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）

主催

北海道

運営

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）

各種お申込み 詳細は裏面をご覧ください

講演者・パネリストの紹介



宮崎 昌氏
(一社)サステナブル経営推進機構
コンサルティング事業部
部長代理／主任研究員

【プロフィール】

- 1974年長野県生まれ
- 脱炭素・CO2排出削減に関する行政施策／制度設計／運用支援、同分野での民間企業等の戦略立案／事業性評価／実装支援に従事。
- 元(株)三菱総合研究所主任研究員、2022年5月より現職。



富樫 憲一氏
道総研産業技術環境研究本部
エネルギー・環境・地質研究所
資源エネルギー部 エネルギー利用グループ 研究主任

【プロフィール】

- 札幌市出身。神戸大学工学部機械工学科卒業後、同学大学院博士課程修了。
- 学生時代から現在まで、一貫して機械工学分野の熱・流体関連技術に取り組む。2017年より道総研にて研究および技術支援業務に従事。



野川 貴史氏
北海道電力(株)
電化ソリューションセンター
省エネサポートグループ 副長

【プロフィール】

- 北海道大学大学院工学研究科都市環境工学専攻修了後、北海道電力(株)に入社。
- 空調衛生設備や製造工場の設備に関する省エネ診断に従事。2021年度省エネ推進功労者表彰。
- 空気調和・衛生工学会の道支部幹事、日本建築学会北海道支部の環境工学委員なども勤める。

各種詳細について

セミナー

会場(オフライン) または オンラインでの参加が可能です ※各定員50名

会場

会場：アクセスサッポロ1階小展示場(ビジネスEXPO同時開催)
札幌市白石区流通センター4丁目3番55号

オンライン

配信：YouTube Live (お申込後、視聴用URLをメールにてお送りいたします)

個別相談会

個別相談会に参加ご希望の方は 希望日時等をご記入ください

相談ブース

会場：アクセスサッポロ1階大展示場(ビジネスEXPO同時開催)
札幌市白石区流通センター4丁目3番55号

お申込み先(セミナー・個別相談会 共通)



下記のURLまたはQRコードからお申し込み下さい。

<https://www.noastec.jp/web/form/details/monodukuri.html>

※会場・オンライン参加等 お申込みが分かれておりますので、ご注意ください。

問合せ先

(公財)北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)
ビジネスソリューション支援部事業部 安田 堀内 黒澤
〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁 コラボほっかいどう

TEL 011-719-6119
E-mail hcluster@noastec.jp

※お申し込み頂きました氏名、会社名、電話番号、メールアドレスなどの個人情報は、本事業に関わるイベント案内等を行うために使用させて頂くものとし、申込者の同意なく目的外の利用および第三者への提供はいたしません。また、ノーステック財団の責任において適切に管理いたします。